

NO. 1	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	3	佐 藤 悟	
<p>1. 町有林の運営管理について</p> <p>① 人工林641haの内、今後も利用間伐として継続される考えなのか町長の考えを伺います。</p> <p>② 利用間伐材は、町有林伐材売払収入として計上されており、我がまちとして貴重な財源であると考えています。 杉は、50年～60年が伐期であり、計画的な間伐、皆伐、そして植林、これが山を育てる基本であると思っています。 町有林の運営管理計画の策定を含め、新しい山づくりの考え方について、町長の見解を伺います。</p>			町 長
<p>2. 北海道新幹線開業に伴う植栽事業及び植樹事業の実施について</p> <p>平成27年度の開業に向け、北海道新幹線工事は順調に進められています。また、新幹線駅周辺整備も本格的に工事がはじめられようとしています。 今後、経験することがないであろう北海道新幹線開業時に、目に見えて記念となる植栽事業や植樹事業を実施すべきと考えますが、町長の見解を伺います。</p>			町 長

NO. 2	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	6	竹 田 努	
<p>1. 高齢化社会に対応できるまちづくりについて</p> <p>日頃から、地域と住民が支え合う福祉づくりを強調し、高齢者福祉については町政執行方針でも高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るよう、何項目かについて提起しています。</p> <p>残念ながら、目新しい事業が見えてきません。先の議会で第5次木古内町振興計画は今年度が集大成で、第6次に目指すものも「福祉都市きこない」と明言しているにも関わらず、新たな福祉関連予算や福祉施策が出てきていないのは非常に残念です。</p> <p>特に、福祉関連にはメリハリのある施策が必要だと考えます。</p> <p>下記の4点について、町長の考えを伺います。</p> <p>(1) 昨年に引き続いての大雪に対する、屋根等の雪下ろし支援対策について</p> <p>(2) 福祉灯油に対する燃料費高騰に伴う支援策について</p> <p>(3) 高齢者と共に歩むまちづくりに向けた、就労の場の提供やボランティア等の考え方について</p> <p>(4) いきがい施策としての、お楽しみ場の場づくりについて</p> <p>1月末現在の高齢化率が40.8%のまちとして、我が町の最上位計画である木古内町振興計画の具現化に向けて最も重要だと考えますが、町長の見解を伺います。</p>			町 長
<p>2. 国保病院事業について</p> <p>昨年10月から地方公営企業法の全部適用を受け、町長より人事権を含めた全権を小澤病院事業管理者に託したところであります。</p> <p>半年が経過し、改革プランに沿った運営がされていることでしょうか。</p> <p>小澤管理者に対しては、多くの町民が期待しているところであります。3月からは、セカンド・オピニオン外来を小澤管理者自らが担当し、新たな試みとしての診断、治療法、医療全般にわたる苦情等の相談業務もはじまり、4月からは、念願だった医師2名の充足も図られ、大変喜ばしい限りであります。</p> <p>1月には、介護老人保健施設を含めた一元管理運営協議にも同意され、管理者の意欲には敬意を表するところでありますが、マンモス化した病院事業の新年度に向けた病院経営理念について伺います。</p> <p>4月から抱えることになった介護老人保健施設等の地域包括ケアシステムの構築を目指すと強調していますが、管理者の具体的な考え方を伺います。</p> <p>また、医療と介護を連携することのメリットについて伺います。</p>			病院事業 管理者